

1. セミナータイトル

「公民連携事業で「稼ぐ」温泉街再生」

2. セミナーの主旨

長門湯本市では昨年「長門湯本温泉観光まちづくり計画～地域のタカラ、地域のチカラで湯ノベーション～」を策定し、全国トップ10に入る人気温泉地となることを目指して長門湯本温泉の地域プレーヤーと共に公民一体となった観光まちづくりがこれから本格始動しようとしています。そこで、長門湯本温泉再生に向けた機運が高まりつつある今、これからの温泉街再生のために必要な稼ぐ温泉街再生に向けたポイントについて、東北から九州まで全国各地で稼ぐ公民連携を実践する三人が長門で、稼ぐ公民連携の「志」と「算盤」をお伝えします。

3. 日時

2017年6月14日（水）15:00～17:30

4. 会場

（仮）長門市役所会議室 ※より適切な会場がないか検討中。

5. 定員

50名

6. プログラム

15:00 長門市長挨拶

15:05 セミナー開催主旨説明  
（長門市より）

15:15 レクチャー「 公民連携事業による稼ぐ温泉街再生に向けて 」  
（公民連携事業機構 清水、岡崎、木下）

16:15 講師3名によるクロストーク  
（公民連携事業機構 清水、岡崎、木下）

17:15 質疑応答

17:30 終了

7. セミナー講師

清水 義次	（公民連携事業機構	代表理事）
岡崎 正信	（ 同上	理事）
木下 斉	（ 同上	理事）

8. 主催

長門市

## 【 講師プロフィール 】

### 清水義次

一般社団法人公民連携事業機構 代表理事  
株式会社アフタヌーンソサエティ 代表取締役  
内閣府地域活性化伝道師 など



1949年山梨県生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業後、コンサルタント会社を経て1992年(株)アフタヌーンソサエティ設立。都市生活者の潜在意識の変化に根ざした建築のプロデュース、プロジェクトマネジメント、都市・地域再生プロデュース、家守(やもり)事業プロデュースを行っている。なかでも現代版家守業の実践と啓蒙に注力し、千代田区神田地区や新宿歌舞伎町に続いて、北九州市小倉におけるまちを変革するビジネスモデル構築等に幅広く挑んでいる。また、アーツ千代田3331の運営も手がけている。

### 岡崎正信

一般社団法人公民連携事業機構 理事  
オガールプラザ株式会社会社 代表取締役  
内閣府地域活性化伝道師 など



1972年岩手県生まれ。株式会社故郷の山 専務取締役 他に、オガール紫波(株)取締役事業部長、岡崎建設(株)事業部長。1995年に地域振興整備公団(現都市再生機構)に入団し、2002年に退団するまでの間、東京本部、建設省都市局都市政策課、北海道支部などで地域再生業務に従事。現在は家業と共に、岩手県紫波町が出資する「オガール紫波株式会社」の事業部長として、紫波町の公民連携事業を企画推進、現在は株式会社オガールプラザ代表取締役として中核施設を経営している。

### 木下斉

一般社団法人公民連携事業機構 理事  
一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス 代表理事  
熊本城東マネジメント株式会社 代表取締役  
内閣官房地域活性化伝道師 など



高校時代より早稲田商店街の活性化事業に参画、平成12年に全国商店街の共同出資会社である株式会社商店街ネットワークを設立、初代社長に就任。平成20年より熊本城東マネジメント株式会社をはじめとして全国各地でまち会社の立ち上げ、再生に従事。平成22年、これら全国各地のまち会社と共に、事業開発の一体的推進を行うため一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンスを設立、代表理事就任。



## 【 講師陣の関連書籍のご紹介 】



### 『リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法』

清水 義次 著

空室が多く家賃の下がった衰退市街地の不動産を最小限の投資で蘇らせ、意欲ある事業者を集めてまちを再生する「現代版家守」（公民連携による自立型まちづくり会社）による取組が各地で始まっている。この動きをリードする著者が、従来の補助金頼みの活性化ではない、経営の視点からのエリア再生の全貌を初めて明らかにする。



### 『町の未来をこの手でつくる 紫波町オガールプロジェクト』

猪谷 千香 著

駅前の空き地が 広場と図書館に!? 人口3万人の小さな町が生まれ変わった。補助金に、頼らない。公民連携によるまちづくりの全貌。高齢化・過疎化・財政難に直面する岩手県紫波町(しわちょう)は、今や県内第2位の地価上昇率を記録し、駅前エリアには年間 90万人以上が訪れる。従来の行政主導でも、大手企業に頼る 開発でもない、行政と民間が連携して進めるまちづくりとはどのように実現したのか。その10年間の軌跡を追う。魅力ある町には人が集まり、幸せがつながる価値のある町を、ここ

に住んでよかったと思える町を、つくる。岡崎正信がプロジェクトマネジメントを務めてきたもの。



### 『地方創生大全』

木下 斉 著

日本一過激な請負人のノウハウを1冊に凝縮した、日本一まっとうなガイドブック。地方が抱える問題を「ネタ」「モノ」「ヒト」「カネ」「組織」の5つに体系化。28もの「問題の構造」を明らかにし、明日から取り組める具体的な「再生の方法」を提言する。



## 『稼ぐまちが地方を変える』

木下 斉 著

地方は消滅しない！縮小社会を生き延びる術、本気の人だけに教えます！人口減少社会でも、経営者視点でまちを見直せば地方は再生する！ まちおこし業界の風雲児が、地域ビジネスで利益を生むための心構えから具体的な事業のつくりかた、回し方までを、これからの時代を生き抜く「10の鉄則」として初公開。自らまちを変えようとする仲間に向け、想いと知恵のすべてを吐露する。